



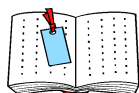
『未来を切り拓くたくましさ』



朝晩の冷え込みとともに、紅葉が色鮮やかな季節となりました。保護者や地域の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。この時期には「〇〇の秋」という言葉をよく耳にします。「勉強の秋、スポーツの秋、食欲の秋…」様々かと思いますが、本校の生徒たちが心身ともに健康で、勉強や運動、芸術に励む中学生であることを願います。

さて、中間テストを終えて「りんどう祭」に向けて諸準備が進んでいますが、生徒の皆さんはテストの復習をきちんと行いましたか。返却された解答用紙をテスト後の復習にどのように活用したのでしょうか。点数だけを見て一喜一憂せず、理解が不十分だったところの確認をして問題の解き直しをするなど、もう一回やるのが大切なのです。また、新人大会を終えた部活動では、自分たちの試合を振り返り「強みと弱み」をしっかりと分析し、冬季のトレーニングで補うものを明確にして絶え間ない努力に励んでほしいと思います。しかし、学習面と部活動、いずれも自分として頑張ったことが、すぐに結果として現れるとは限らないものです。本校の教育理念「がんばりの精神」を胸に、目指す生徒像の一つでもある「常に目標を意識し、自他の向上のために頑張ること」を実践してほしいと願います。

ある雨の日のことです。自転車置き場に目をやると生徒の自転車が数台しかありませんでした。144名全員が自転車通学ではありませんが、晴天時は100台を超える自転車が駐輪してあります。雨天時の登校時間は、比較的広い本校の駐車場がいっぱいになり、山前小学校前の交差点まで渋滞が続いてしまいます。『可愛い子には旅をさせよ』ということわざがあります。言うまでもなく、大切な子どもだからこそ、あえて辛い思いや厳しい体験をさせることにより、人として大きく成長できるというものです。危険をおかしてまでとは言いませんが、雨合羽を着て自転車を通学すると靴下が濡れてしまうこともあるという経験から、次はどんな準備が必要なのかを考えるきっかけになるのではないのでしょうか。多様な生き方が認められ、身の回りのことが便利になった時代だからこそ「子どもたちがかわいい」から、中学生の時期に「疲れる、嫌だ、面倒だ」そんな思いを経験させることも必要なのだろうと考えます。ふるさと真岡に誇りと愛情を持ち、未来に羽ばたく心豊かでたくましい「真岡っ子」の育成のため、学校・家庭・地域の連携とご理解、ご協力をお願い申し上げます。



～『読書週間』によせて～

10月27日から11月9日まで第78回読書週間です。その歴史について調べてみると「戦後まもない1947年。戦火の傷跡が残る中、読書の力によって平和な文化国家をつくろうと、出版社や書店、図書館やマスメディアも加わって第1回『読書週間』が開催された」とのことです。翌年の第2回から10月27日から11月9日（文化の日を中心とした2週間）と定められ、全国に広がりました。また、シンボルマークの「ふくろう」は、その昔、ギリシャ神話の世界で学問・技芸・知恵を司る女神の使者とされ、ギリシャ人たちには聖鳥として大切にされたそうです。本校でも、学校全体で読書に親しむよう図書委員会の生徒が各クラスで呼びかけ、取り組んでいきます。電子メディアの発達によって活字離れが叫ばれている昨今ですが、豊かな人間性を育む素敵な1冊に出会えるといいですね。



手作り子猫のネーミング決定

図書室入り口に飾ってある「手作り子猫」のネーミングを募集したところ、約60件の応募がありました。図書委員会でいくつかの候補を絞り込み、全校生徒にアンケートを行った結果、『幸（こう）と福（ふく）』に決定しました。とてもかわいらしく、そしてラッキーなことを呼び寄せる幸せな気分になれるネーミングですね。たくさんのご協力、ありがとうございました。

◇各種大会等の主な結果

【芳賀郡市中学校新人大会】

- 陸上競技 1年女子100m 7位、1年女子走幅跳 6位
- 野 球 3位（大内中・七井中・市貝中合同チーム）
- サッカー 2回戦惜敗
- ソフトテニス 予選リーグ惜敗
- バレーボール 優勝（茂木中合同チーム）県大会出場
- 剣 道 予選リーグ惜敗
- 柔道女子個人 優勝（県出場）

【栃木県中学校新人大会】

- バレーボール ベスト16
- 柔道女子個人 3位

【芳賀地区音楽祭】

- 合唱の部 金賞 ○合奏の部 銀賞

【芳賀地区少年の主張】 ○最優秀賞（県出場）

【栃木県少年の主張】 ○栃木県教育委員会教育長賞

【芳賀地区英語スピーチ】 ○優良賞



◇進路説明会（3年生）

10月11日（金）3年生とその保護者を対象に進路説明会を実施しました。私立高校の先生方をお迎えし、学校の特色や出願方法に関する説明をしていただきました。合わせて、芳賀地区内や隣接地域の県立高校受検に関する連絡や今後の主な手続き等を説明しました。3年生にとっては、この説明会を終えると入試モードに切り替わるときです。自分自身の将来の生き方を見据え、中学校卒業後の進路選択に有効な情報となったことでしょうか。保護者の皆様にも、お子様の進路についてともに考え背中を後押ししていただけたらと思います。私たち教職員も精一杯サポートしてまいります。



◇環境整備ボランティア

10月の下旬、学区内にお住まいの方からお電話をいただきました。「回覧板を見て、中学校のために何かできることはないかと思い電話しました」とのことでした。今年度の始め、地区内にて回覧される本校の「学校だより」に、学校支援ボランティアの募集を掲載したところ、参加希望のご連絡をいただいたのです。秋の紅葉シーズンは、学校敷地内では落ち葉に悩まされる季節です。学校から「お時間のあるときに…」とお願いしたところ、早速お出でいただき落ち葉掃きをしていただきました。天候等を考慮しながら本校職員が緑化環境の整備を行っていますが、敷地も広く樹木も多いためなかなか手が回らない現状です。そんな中でのご連絡は、本当にありがたく感じています。学校が地域の皆様に支えられているからこそ、私たちは安心して未来を担う子どもたちの教育に専念できると確信しております。温かいご厚意に心より感謝申し上げます。



左は、山前中学校ホームページのQRコードです。できる限り、各種行事や日頃の生徒たちの様子を掲載していきますので、ぜひ、ご覧ください。お子様のことでお困りのことやご相談、またはうれしいお知らせがございましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。基本的に、教頭（箕輪）が窓口となって対応させていただきます。山前中学校は、保護者の皆様や地域の皆様とともに将来を担う人材の育成に努めてまいります。